別紙１

教員公募要項

香川大学創造工学部

１．担当コース名	２．専門分野・職務内容	３．募集人員
人工知能･通信ネットワークコース	電子情報通信工学分野における教育・研究	准教授，講師（任期なし） または助教（任期５年，再任可，再任後は任期を定めない）　１名

４．応募資格：博士又は Ph.D.の学位を有し（又は取得見込み），電子情報通信工学分野（通信，計測，信号処理などを含む電気電子・情報工学全般）に関する分野において職種にふさわしい研究業績を有すること。電子情報通信工学関連の授業科目（例えば，通信工学，信号解析，電磁気学など）および全学共通・学部共通科目（例えば，微分積分学，物理学実験など）が担当可能であること。当該分野に関する教育を修めた者で，当該分野の研究を積極的に推進する意欲を持ち，大学院博士後期・前期，学部学生の教育に熱意を持って取り組むことができること。

５．採用予定年月日：令和１０年４月１日（土）以降のなるべく早い時期

６．提出書類：①履歴書，②研究業績リスト，③主要論文の別刷（コピー可）及びその概要，④教育・研究・社会貢献活動報告書，⑤本学部における教育研究の抱負等，⑥応募者について問合せ可能な方のリスト（提出書類の記入要領は別紙のとおり），⑦上記のデータを保存した電子媒体
※「研究業績リスト」は別紙３，「教育・研究・社会貢献活動報告書」は別紙４を参照して記載してください。

７．応募期限：令和９年５月７日（金）（必着）

８．送 付 先：〒７６１－０３９６　香川県高松市林町２２１７番地２０
香川大学創造工学部長　吉田 秀典
（「電子・情報工学領域　教員応募書類在中」と朱書の上，書留にて送付ください。）

９．問合せ先：高松市林町２２１７番地２０ 香川大学林町地区統合事務センター総務課庶務係
ＴＥＬ：０８７－８６４－２００５
ＦＡＸ：０８７－８６４－２０３２
Ｅ－ｍａｉｌ：shomu-t@kagawa-u.ac.jp
又は電子・情報工学領域　人工知能・通信ネットワークコース　北島博之
TEL: 087-864-2226,　E-mail:　kitajima.hiroyuki@kagawa-u.ac.jp

10．ホームページ：香川大学創造工学部　　https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_ead/

11．選考方法：第１次選考‥‥書類審査
第２次選考‥‥面接及び模擬授業（第１次選考合格者対象）
７月１７日（土）に実施予定。詳細は，第１次選考合格者に連絡します。
※第２次選考のための旅費は，自己負担となります。

12．そ の 他：香川大学は男女共同参画を積極的に推進しており，選考にあたって業績（教育業績，研究業績）及び人物の評価等において同等と認められる場合は，本学部のジェンダーバランスに配慮して採用します。
本学における新規教員の給与は年俸制を適用します。また，人事給与マネジメント改革の一環として，学術研究や教育の活性化を図るため，若手教員の採用を積極的に推進しています。
大学教員経験が３年未満の場合は，採用後に本学「新任教員研修プログラム（２年間で４０時間以上）」の受講対象者となります。

別紙２

教員応募提出書類作成要領

① 履歴書
市販のもの，自作のものいずれでも結構です。必ず写真を貼付し，押印してください。
住所，氏名，生年月日，連絡先，学歴（高等学校卒業以降の全て，入学卒業年月を記載すること）職歴（非常勤講師を含む）），賞罰（懲戒処分等を含む）等の他に所属学会もご記入ください。なお、記入に誤り等があった場合は、採用を取り消す場合があります。

② 研究業績リスト
著書，学術論文，国際会議プロシーディングス，登録特許，作品など，研究業績について，別紙３の様式に準じて作成してください。

③ 主要論文の別刷及びその概要
研究業績リストに記載の主要な論文（５編以内）について，その内容をそれぞれ４００字以内で簡潔に説明し，併せてその別刷を添付してください。

④ 教育・研究・社会貢献活動報告書
教育活動，研究活動，社会貢献活動について，別紙４の様式に準じて記載してください。

⑤ 本学部における教育研究の抱負等（Ａ４判用紙２枚以内）
香川大学創造工学部における教育研究の抱負，応募する専門分野及び職種等についての抱負を記述してください。

⑥ 応募者について問合せ可能な方のリスト
応募する職位に応じて，下記の人数を挙げてください。
教授・准教授・講師に応募する場合は，国内外を問わず著名な研究者等から，３人以上，助教については２人以上とします。
なお，「著名」の判断は応募者に委ねますが，簡潔な説明文を添付してください。

別紙３

研　究　業　績　リ　ス　ト

・Ⅰ．著書，Ⅱ．学術論文（査読付き），Ⅲ．国際会議プロシーディングス（査読付き），Ⅳ．登録特許，Ⅴ．作品，Ⅵ．学術論文（査読なし），Ⅶ．学会発表（査読なし），Ⅷ．その他（報告書等）に分けて，項目別に通し番号をつけて記載してください。該当する業績がない項目は記載しないでください。
・著者名，執筆者名及び製作者名の欄は，応募者本人の氏名に下線を付し，責任著者，責任執筆者及び責任製作者の氏名の前に○を付してください。
・頁下段中央に頁数を付してください。

氏名　　○○○○

Ⅰ．著書

1．著者名　：○○○○○（単著）
　著書名　：○○○○○，全３００頁
　出版社名：○○出版，××××年

2．著者名　：○○○○○（分担執筆，共著者（又は監修，編集者）：△△△△）
　著書名　：○○○○○，全３５０頁（担当箇所：第○章，50～100 頁）
　出版社名：○○出版，××××年

Ⅱ．学術論文（査読付き）

1．執筆者名：○○○○，△△△△，○□□□□
　論文題目：○○○○○
　掲載誌名：○○学会論文集，巻(号)，pp.100-108，××××年
　※電子版で掲載頁番号が不明の場合は，当該研究の頁数（○頁）を記入してください。

Ⅲ．国際会議プロシーディングス（査読付き）

1．執筆者名：○○○○，○△△△△，□□□□
　論文題目：○○○○○
　掲載誌名：Proceedings of ○○○○，pp.100-108，2012
　※電子版で掲載頁番号が不明の場合は，当該研究の頁数（○頁）を記入してください。

Ⅳ．特許登録（登録された特許についてのみ記載してください。）

1．発明者名　：△△△△，○○○○，□□□□
　発明の名称：○○○○○
　特許番号　：特許第××××号，（登録年月日：××××年××月××日）

Ⅴ．作品（建築作品，知的財産として登録済みの意匠，特許（公開特許を含む）が採用された商品，テレビ・ラジオなどにより放送された作品，劇場などで一般公開された作品（音楽作品や映像作品等），公募展の入選作品，企画展の招聘作品，展覧会の企画・キュレーション，企画執行に係わった商品）

※商品には外部機関から評価されたソフトウエア・サービス等を含む。（作品の概要と関わりが具体的に分かる内容を記載してください。エビデンス（第三者機関やメディア（テレビ・新聞・雑誌・WEB 等）により公開された資料）があれば記載し，添付してください。）

1．製作者名　：○△△△△，○○○○，□□□□
　作品の名称：○○○○○，××××年，発表場所
　概要　：
　関わり：
　エビデンス：

Ⅵ．学術論文（査読なし）

（上記のⅡと同じ体裁で記載してください。）

Ⅶ．学会発表（査読なし）

（上記のⅢと同じ体裁で記載してください。）

Ⅷ．その他

（報告書等を適宜記載してください。）

別紙４

教育・研究・社会貢献活動報告書

Ⅰ．教育活動，Ⅱ．研究活動，Ⅲ．社会貢献活動，Ⅳ．自己評価・自己アピールについて，それぞれ以下のような事項について記載してください。

Ⅰ．教育活動

・主な教育活動歴（大学における授業担当，学協会等における講習会の講師等も含む。）
・受賞歴（教育活動に関する受賞歴）
・教科書の執筆，教材の開発等
・その他教育活動に関する業績

Ⅱ．研究活動

・受賞歴（研究活動に関する受賞歴，全受賞者氏名，表彰名称，表彰業績名，表彰主催団体名及び表彰年月日を明記してください。）
・学会，シンポジウム等における招待講演（本人の講演に限ります。）
・科学研究費補助金，財団の助成金などこれまでに獲得した競争的研究資金（研究費の種類，研究テーマ，代表・分担の別，研究費を受けた期間及び研究費の金額を記載してください。）

Ⅲ．社会貢献活動

・学会，シンポジウム，研究会などの組織・運営や役職など
・国及び地方公共団体等の審議会，委員会等の委員（委員名称，期間）
・学協会，市民団体等への貢献活動

Ⅳ．自己評価・自己アピール

これまでのご自身の教育・研究・社会貢献活動に関する自己評価・自己アピールを自由に記載してください。